

校報かめのこ

福生六小ホームページ <https://fussa-6e.hs.fussa.school/>

- | | |
|---|-------|
| か | 考える子 |
| め | めげない子 |
| の | 伸びる子 |
| こ | 心豊かな子 |



晴耕雨読

福生市立福生第六小学校
副校長 岡野 厚実

新緑がいっそう深まり、梅雨の気配を感じる季節となりました。校庭の木々も青々と葉を広げ、子どもたちの元気な声とともに、学校には初夏らしい活気があふれています。入学、進級から二か月が過ぎ、子どもたちは新しい環境にも慣れ、それぞれのよさを発揮しながら学校生活を送っています。

さて、この季節にふと思い起こされる言葉に「晴耕雨読(せいこううどく)」があります。晴れた日は田畑を耕し、雨の日は家で読書をするという、自然のリズムに合わせた心穏やかで悠々自適な生活を表した言葉です。梅雨の時期は、どうしても屋外での活動が制限されがちですが、その分、教室での読書や学習にじっくり取り組むよい機会とも言えます。

「心の栄養」とも言われる読書の効果は、様々な研究から有用性が明らかになっています。語彙力や読解力の学習面の効果はもちろんですが、短い読書時間でもストレスが軽減されたという効果も報告されています。また、読書は自分とは異なる人生経験や専門知識を体験し、視野を広げることができます。本校でも、読書旬間や朝読書等を通して、子どもたちが本に親しみ、心を豊かにする時間を大切にしていきたいと考えています。

今日では、スマートフォン等で手軽に情報を得ることができます。楽しい動画も視聴することができます。御家庭におかれましても、ときにはスマートフォンを置き、本を手にとって、お子様と読書に親しむのもよいのではないのでしょうか。